

建設プロセス 合理化を

名四国道

国土交通省名四
国道事務所は、2
013年度以降に
着工を予定している国道23号蒲郡バイパス
(B.P.)の東部区間について、情報化施工を

含む建設プロセスの合理化を検討する。対象
となるのは愛知県豊川市為町から蒲郡市清
田町まで。一定区間の事業を対象にこうした
検討を行うのは、同事務所では初めての取り
組みとなる。

23号蒲郡B.P.東部区間

情報化施工など検討へ

同事務所では12年度中
に、先進的な情報技術の
導入に向けた実験的な施
工システムを設計する。
今後、現在施工中の同B
P西部区間を対象に同シ
ステムによるモデル工事
を実施し、東部区間への
展開方法を検討するとし
ている。

12年度は、蒲郡市区間
の延長約2・5キロで用地
取得に着手している。さ
らに、豊川市区間の延長
約6・6キロを対象に、用
地の調査などを進めてい
る。工事は、ある程度ま
とまった区間で用地が確
保されている情報通信技
術(ICT)やシステム
の調査と整理を行い、東
部区間への適用性を検証
する。同B.P.西部区間で
のモデル工事をケースス
タディとして、建設車両
の適切な運行や作業の効
率化に向けた課題を探
る。

同B.P.東部区間は、蒲
郡インターチェンジ(I
C)から金野ICを経由
して東三河ICまでの延
長約9・1キロ。同B.P.
は全線が地域高規格道路に
指定されており、設計速
度は時速80キロ。山間部を
通るため、高架やトンネ
ルの多い路線となる見通
し。詳細設計はセントラ
ルコンサルタント(名古屋
市中区)が担当してい
る。

中部地方整備局は、国
土交通省が13年度に導入
を予定している建設ICT
Tの「一般化」に先立ち、
指定した一部の工事につ
いて複数の建設ICTを
組み合わせる「中部標準
化」を実施している。指定
工事の発注に際しては、
建設ICTを活用するこ
とで総合評価方式の加
点対象となる。中部標準化
の対象技術は、TS出来
形管理▽MCモーターグ
レード▽MG/MCブ
ルドーザー▽TS/GN
SS締め固め管理▽MG
バックホウ、MCアスフ
ルトフィニッシャー
など。

建通新聞

中部

【建設ICT】

- | | | |
|----------|----------|----------|
| 1. 日経 | 2. 朝日 | 3. 毎日 |
| 4. 読売 | 5. 岐阜 | 6. 中日 |
| 7. 産経 | 8. 静岡 | 9. 伊勢 |
| 10. 中部経済 | 11. 建通 | 12. 日刊工業 |
| 13. 建設通信 | 14. 信濃毎日 | 15. 日本海事 |
| 16. 建設工業 | | |

平成24年17月9日(朝)・夕)P1